

お悩み相談室！(2)英語のお困りごとに答えます の巻

引き続き、先日の学力推移調査の際にいただいた質問に答えていきます。今回は **英語** 編！

Check!
01

長文読解が苦手です。どうすれば、ミスを減らして点を伸ばせますか？

◆長文読解はいろいろな力が問われるため、苦手な原因も人によりけり。原因と対処法をまとめてみました。

【原因】①語彙力不足。知らない単語が多く、文の意味が部分的にしか(あるいは全体的に)理解できない。

②文法力不足。修飾語句が増えたり、接続詞などで文構造が複雑になったりすると、意味がわからなくなる。

③速読力不足。内容を読み取るのに時間がかかって、長文の全体像がわからなくなる。

④日本語にしすぎ。一文一文を完璧に日本語に直そう・訳そうとして、時間がかかりすぎている。

⑤要点の把握力の不足。細部にこだわりすぎて内容理解が追いつかない。

⑥読解の基本的な力の不足。段落ごとの要旨(伝えたいこと)をまとめたり、接続詞や指示語(it, that, they など)を追ったりする読み方が身につけていない。

⑦集中力の問題。長文だと注意力が保てず、前の内容を忘れてしまって読解が途切れる。

⑧心理的な理由。苦手意識や先入観、時間に追われているプレッシャーなどで、冷静になれない。



【対処法】

①②:基礎基本を徹底しましょう。国語でも語彙がわからなければどうにもならないですね。修飾のしかたが日本語と英語では違うので、「修飾がなければどうなるのか」「どうやって修飾されているのか」を普段から意識しましょう! 本文と選択肢で言い換えがされていることもあるので、それにきちんと気付ける力をつけたいものです。

③④:英語のまま前から順に理解していくように普段から意識して練習しましょう。頭の中で映像にするのもよいです。映像化しにくいものもありますが、日本語に置き換えるのではなく、イメージで捉えたいものです。英作文や英語で話すときに、その力は役立ちます。

⑤⑥:「要は何が言いたいのか」ということを段落ごとに短くメモしておく、全体像がつかみやすくなり、一から読みなおすことが減ります。必要な情報も探しやすくなりますよ。話の流れは接続詞やディスコースマーカーから読み取れるということは、2年生以上には授業でお伝えしています。話のつながりを追うのには、代名詞が何を指しているかを確認・理解することも大切です。1年生でも「このitは何?」とよく授業で聞いていますよね。授業で伝えているそういった「読み方のコツ」を、長文を読むときには必ず自分でも使ってみましょう。

⑦⑧:設問を読み取ってから本文を読むと、何を探せばいいかが分かり、効率が上がります。ただし、似たような状況や内容が本文内で複数出てくるとあるので、違いをしっかりと読み取りましょう。／前の内容を忘れてしまうなら、キーワードに線を引いたり、横にメモをしたりしましょう。／時間のプレッシャー対策としては、普段から時間を意識して読む練習をしましょう。設定されている制限時間よりも数分短く終わるように練習すると効果的。／苦手意識に関しては、最初から「長文=難しい」と思わないこと! 普段から多読をしたり、好きな分野の英文を探して読んだりして、「おっ、読めるぞ!」という気持ちをたくさん感じておくと、長文を見ても「うっ」となることが減ってきます。易しいものから始めるのがコツ! 先入観に関しては国語でもよく起こることかも。あくまでも書かれていることから判断すべきなのに自分の知識から考えてしまうとうまいいかないことがあります。

⑨(番外)なお、社会的な話題についての長文がづらい人は、日本語でもいろいろな話題に触れておきましょう。普段から新聞記事を読むのがおすすめです。興味がない分野にも触れておくことで、英語でも「あれのことだな」とわかり、推測できることが増えます。

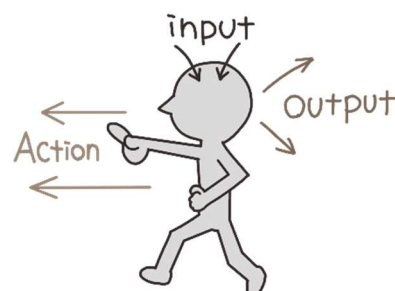
選択肢が微妙! で悩む人は、結局①~⑧の問題。おそらくは国語でも同じことが起こ(っ)てい)ると思います。国語の力も上げましょう。

Check!
02

英単語を覚えても、読解では使えるものの、英作文で使えなくて……。

私たちが覚えている言葉は、聞いたり読んだりして理解できる言葉(受容語彙)と話したり書いたりすることにも使える言葉(発信語彙)に分けられます。もちろん理解できるようになる方が楽で、発信に使えるようにするのは少しハードです。日本語でも、複雑な漢字を読めても書くのは難しかったりしますよね。

発信語彙を増やすには、学んだ単語を積極的に使うのが一番です。日本語でも、新しく知った言葉は自分で実際に使ってみて、だんだん使う頻度を上げていくはず。英語でも同じように、使う頻度を上げましょう。新しく覚えた単語で英作文をしたり、話してみたり。とくに、話す行動は一番記憶に残ります。アウトプット最強。



お悩み相談室！(2)英語のお困りごとに答えます の巻

引き続き、先日の学力推移調査の際にいただいた質問に答えていきます。今回は **英語** ^A_B^C 編！

Check!
01

長文読解が苦手です。どうすれば、ミスを減らして点を伸ばせますか？

◆長文読解はいろいろな力が問われるため、苦手な原因も人によりけり。原因と対処法をまとめてみました。

【原因】①語彙力不足。知らない単語が多く、文の意味が部分的にしか(あるいは全体的に)理解できない。

②文法力不足。修飾語句が増えたり、接続詞などで文構造が複雑になったりすると、意味がわからなくなる。

③速読力不足。内容を読み取るのに時間がかかって、長文の全体像がわからなくなる。

④日本語にすぎ。一文一文を完璧に日本語に直そう・訳そうとして、時間がかかりすぎている。

⑤要点の把握力の不足。細部にこだわりすぎて内容理解が追いつかない。

⑥読解の基本的な力の不足。段落ごとの要旨(伝えたいこと)をまとめたり、接続詞や指示語

(it, that, they など)を追ったりする読み方が身についていない。

⑦集中力の問題。長文だと注意力が保てず、前の内容を忘れてしまって読解が途切れる。

⑧心理的な理由。苦手意識や先入観、時間に追われているプレッシャーなどで、冷静になれない。



【対処法】

①②: **基礎基本を徹底**しましょう。国語でも語彙がわからなければどうにもならないですよね。修飾のしかたが日本語と英語では違うので、「修飾がなければどうなるのか」「どうやって修飾されているのか」を普段から意識しましょう！本文と選択肢で言い換えがされていることもあるので、それにきちんと気付ける力をつけたいものです。

③④: **英語のまま前から順に理解**していくように普段から意識して練習しましょう。頭の中で映像にするのもよいです。映像化しにくいものもありますが、日本語に置き換えるのではなく、イメージで捉えたいものです。英作文や英語で話すときに、その力は役立ちます。

⑤⑥: 「要は何が言いたいのか」ということを段落ごとに短くメモしておくと、全体像がつかみやすくなり、一から読みなおすことが減ります。必要な情報も探しやすくなりますよ。**話の流れは接続詞やディスコースマーカーから読み取れる**ということは、2年生以上には授業でお伝えしています。話のつながりを追うには、代名詞が何を指しているかを確認・理解することも大切です。1年生でも「このitは何?」とよく授業で聞いていますよね。授業で伝えているそういった「読み方のコツ」を、長文を読むときには必ず自分でも使ってみましょう。

⑦⑧: **設問を読み取ってから本文を読む**と、何を探せばいいかが分かり、効率が上がります。ただし、似たような状況や内容が本文内で複数出てくるとあるので、違いをしっかりと読み取りましょう。／前の内容を忘れてしまうなら、**キーワードに線を引いたり、横にメモをしたり**しましょう。／時間のプレッシャー対策としては、**普段から時間を意識して読む練習**をしましょう。設定されている制限時間よりも数分短く終わるように練習すると効果的。／苦手意識に関しては、**最初から「長文=難しい」と思わないこと!** 普段から多読をしたり、好きな分野の英文を探して読んだりして、「おっ、読めるぞ!」という気持ちをたくさん感じておくと、長文を見ても「うっ」となることが減ってきます。易しいものから始めるのがコツ!／先入観に関しては国語でもよく起こることかも。**あくまでも書かれていることから判断すべきなのに自分の知識から考えてしまう**というまいかことがあります。

⑨(番外)なお、**社会的な話題**についての長文がづらい人は、**日本語でもいろいろな話題に触れておきましょう**。普段から新聞記事を読むのがおすすめです。興味がない分野にも触れておくことで、英語でも「あれのことだな」とわかり、推測できることが増えます。

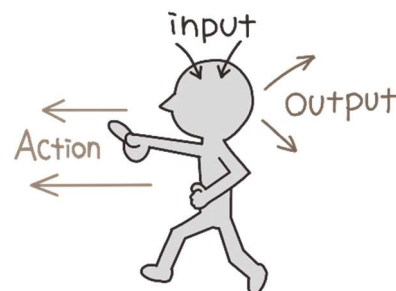
選択肢が微妙!で悩む人は、**結局①~⑧の問題**。おそらくは国語でも同じことが起こ(っ)てい)ると思います。**国語の力も上げましょう**。

Check!
02

英単語を覚えても、読解では使えるものの、英作文で使えなくて……。

私たちが覚えている言葉は、**聞いたり読んだりして理解できる言葉(受容語彙)**と**話したり書いたりすることにも使える言葉(発信語彙)**に分けられます。もちろん理解できるようになる方が楽で、発信に使えるようにするのは少しハードです。日本語でも、複雑な漢字を読めても書くのは難しかったりしますよね。

発信語彙を増やすには、**学んだ単語を積極的に使うのが一番**です。日本語でも、新しく知った言葉は自分で実際に使ってみて、だんだん使う頻度を上げていくはず。英語でも同じように、使う頻度を上げましょう。新しく覚えた単語で英作文をしたり、話してみたり。とくに、**話す行動は一番記憶に残ります**。アウトプット最強。



お悩み相談室！(2)英語のお困りごとに答えます の巻

引き続き、先日の学力推移調査の際にいただいた質問に答えていきます。今回は **英語** ^A_B^C 編！

Check!
01

長文読解が苦手です。どうすれば、ミスを減らして点を伸ばせますか？

◆長文読解はいろいろな力が問われるため、苦手な原因も人によりけり。原因と対処法をまとめてみました。

【原因】①語彙力不足。知らない単語が多く、文の意味が部分的にしか(あるいは全体的に)理解できない。

②文法力不足。修飾語句が増えたり、接続詞などで文構造が複雑になったりすると、意味がわからなくなる。

③速読力不足。内容を読み取るのに時間がかかって、長文の全体像がわからなくなる。

④日本語にすぎ。一文一文を完璧に日本語に直そう・訳そうとして、時間がかかりすぎている。

⑤要点の把握力の不足。細部にこだわりすぎて内容理解が追いつかない。

⑥読解の基本的な力の不足。段落ごとの要旨(伝えたいこと)をまとめたり、接続詞や指示語(it, that, they など)を追ったりする読み方が身についていない。

⑦集中力の問題。長文だと注意力が保てず、前の内容を忘れてしまって読解が途切れる。

⑧心理的な理由。苦手意識や先入観、時間に追われているプレッシャーなどで、冷静になれない。



【対処法】

①②: **基礎基本を徹底**しましょう。国語でも語彙がわからなければどうにもならないですよね。修飾のしかたが日本語と英語では違うので、「修飾がなければどうなるのか」「どうやって修飾されているのか」を普段から意識しましょう！本文と選択肢で言い換えがされていることもあるので、それにきちんと気付ける力をつけたいものです。

③④: **英語のまま前から順に理解**していくように普段から意識して練習しましょう。頭の中で映像にするのもよいです。映像化しにくいものもありますが、**日本語に置き換えるのではなく、イメージで捉えたい**ものです。英作文や英語で話すときに、その力は役立ちます。

⑤⑥: 「**要は何が言いたいのか?**」ということを段落ごとに短くメモしておくと、全体像がつかみやすくなり、一から読みなおすことが減ります。必要な情報も探しやすくなりますよ。**話の流れは接続詞やディスコースマーカーから読み取れる**ということは、2年生以上には授業でお伝えしています。話のつながりを追うには、**代名詞が何を指しているかを確認・理解**することも大切です。1年生でも「このitは何?」とよく授業で聞いていますよね。授業で伝えているそういった「読み方のコツ」を、長文を読むときには必ず自分でも使ってみましょう。

⑦⑧: **設問を読み取ってから本文を読む**と、何を探せばいいかが分かり、効率が上がります。ただし、似たような状況や内容が本文内で複数出てくるとあるので、違いをしっかりと読み取りましょう。／前の内容を忘れてしまうなら、**キーワードに線を引いたり、横にメモ**をしたりしましょう。／時間のプレッシャー対策としては、**普段から時間を意識して読む練習**をしましょう。設定されている制限時間よりも数分短く終わるように練習すると効果的。／苦手意識に関しては、**最初から「長文=難しい」と思わないこと!** 普段から多読をしたり、好きな分野の英文を探して読んだりして、「おっ、読めるぞ!」という気持ちをたくさん感じておくと、長文を見ても「うっ」となることが減ってきます。易しいものから始めるのがコツ!／先入観に関しては国語でもよく起こることかも。**あくまでも書かれていることから判断すべき**なのに自分の知識から考えてしまうとうまくいかないことがあります。

⑨(番外)なお、**社会的な話題**についての長文がづらい人は、**日本語でもいろいろな話題に触れておきましょう**。普段から新聞記事を読むのがおすすめです。興味がない分野にも触れておくことで、英語でも「あれのことだな」とわかり、推測できることが増えます。

選択肢が微妙! で悩む人は、結局①~⑧の問題。おそらくは国語でも同じことが起こ(っ)てい)ると思います。**国語の力も上げましょう**。

Check!
02

英単語を覚えても、読解では使えるものの、英作文で使えなくて……。

私たちが覚えている言葉は、**聞いたり読んだりして理解できる言葉(受容語彙)**と**話したり書いたりすることにも使える言葉(発信語彙)**に分けられます。もちろん理解できるようになる方が楽で、発信に使えるようにするのは少しハードです。日本語でも、複雑な漢字を読めても書くのは難しかったりしますよね。

発信語彙を増やすには、**学んだ単語を積極的に使うのが一番**です。日本語でも、新しく知った言葉は自分で実際に使ってみて、だんだん使う頻度を上げていくはず。英語でも同じように、使う頻度を上げましょう。新しく覚えた単語で英作文をしたり、話してみたり。とくに、**話す行動は一番記憶に残ります**。アウトプット最強。

